



【先週 8月23日～8月29日の外食の出来事】

■外食の客足 復活の3条件 ランチ帯、立地は住宅周辺 人数は1～2人 日経

新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、飲食店の客足の戻り方に差が出ている。トクタの顧客管理サービスを導入する全国1万店のデータによると、来店客の回復は「ランチ」「住宅街立地」「少人数」ほど早かった。

■外食売上高7月15%減 5カ月連続マイナス

日本フードサービス協会が発表した7月の外食売上高は前年同月比15%減だった。新型コロナウイルスの影響で3月から5カ月連続で前年実績を下回った。感染の再拡大で夜間営業が中心の居酒屋やパブは苦戦が続いている。

■大戸屋ホールディングス、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高31億6400万円(対前年同期比48.1%減)、営業損失14億4400万円(-)、経常損失14億2700万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失15億800万円(-)であった。

■エー・ピーカンパニー、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高12億5700万円(前年同期比79.5%減)、営業損失8億3900万円(-)、経常損失7億800万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失14億9600万円(-)であった。

■力の源ホールディングス、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高33億4300万円(前年同期比53.7%減)、営業損失4億300万円(-)、経常損失4億1200万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失9億1300万円(-)であった。

■Go To イート、東京都など除いて事業者決定

農水省が、Go To Eat キャンペーン事業者を8月25日に決定した。食事券発行事業者は33府県で、オンライン飲食予約事業者は13件で決まった。但し、参加飲食店の登録はまだ始まらない。

■東京都 23区内の飲食店などへの時短営業要請を延長へ

東京都は、酒類を提供する飲食店などへの営業時間の短縮要請について23区内に限っては今月末までとしていた期間を来月15日まで延長する方針を固めた。協力金は15万円とする方針。

■幸楽苑ホールディングス、第1四半期('20年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高56億3000万円(対前年同期比44.1%減)、営業損失10億200万円(-)、経常損失9億7300万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億4100万円(-)であった。

■ヴィア・ホールディングス、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高19億8200万円(対前年同期比69.4%減)、営業損失7億4600万円(-)、経常損失7億6400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失11億5200万円(-)であった。